

Rotary International District 2570
GOVERNOR's Monthly Letter

2025-2026年度 Vol.05

ガバナー月信

11

月号
2025.11.10



小江戸川越菊まつり

📍 喜多院境内
(川越市小仙波町 1 丁目 20-1)



Rotary

**UNITE
FOR
GOOD**

第2570地区ガバナー

ロータリー財団月間

Rotary Foundation Month

2025-26年度 国際ロータリー
第2570地区 ガバナー

坂口 孝 (川越RC)

Sakaguchi Takashi



1917年、当時の国際ロータリー会長 アーチ・C・クランプ が、米国アトランタで開催された国際大会で「世界でよいことをするため (Doing Good in the World) の基金」を提案し、ロータリー財団が設立されました。2025年現在、ロータリー財団は40億ドル以上の資金を世界中の奉仕活動に提供してきました。ロータリー財団の歴史は、一人のロータリアンの夢から始まり、100年以上にわたって世界中で「よいこと」を実現してきた壮大な物語です。

ロータリー財団の目的 (ミッション・ステートメント)

ロータリアンが、健康状態を改善し、教育支援を高め、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解・親善・平和を実現すること

財団の主な活動

■ポリオプラス

1988年以来、ロータリーとパートナー団体は、約30億人の子どもにポリオの予防接種を行ってきました。2024年6月現在、ロータリーは世界的ポリオ根絶活動に対し26億ドル以上を投入し、ポリオのない世界を実現するために、野生型ポリオウイルスが残る最後の2カ国での根絶活動を継続しています。

■ロータリー平和センター

ロータリー財団は毎年、ロータリー平和センターで学ぶ平和フェローの研修を支えています。平和フェローは平和センターで修士号または専門能力開発修了証の取得を目指します。2002-03年度以来、140カ国以上から1,800人のフェローがこのプログラムに参加してきました。

■地区補助金

地区補助金は、ロータリー財団の使命に関連した小規模で短期的なプロジェクトを支えます。2023-24年度、財団は485件の地区補助金を承認し、プログラム授与額は合計2,920万ドルに上りました。

■グローバル補助金

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に資金を提供します。活動には、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームが含まれます。2023-24年度、財団は1,287件のグローバル補助金を承認し、プログラム授与額は合計7,210万ドルに上りました。

「Unite for Good」(よいことのために手を取りあおう) のために重要なことの一つは、財団への寄付です。ロータリー財団についてご理解を頂き、ご寄付を頂きますようお願いいたします。また、ロータリー財団の補助金を活用することで、クラブのより良い奉仕活動を行うことも可能となります。ぜひ、地区が開催する財団セミナーに参加して、補助金活用のノウハウを学んでください。

ロータリー財団委員会

「ロータリー財団月間」について

About Rotary Foundation Month

ロータリー財団委員会
統括委員長

細淵克則

(入間RC)

Hosobuchi Katsunori



ロータリー財団月間で各クラブに卓話に行くと、ロータリー財団は「よく分からない」「難しい」という声を聞きます。ロータリー財団の使命は「職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界平和を推進すること」を実行することだけを目的に行なっているのです。ロータリーの活動は国際ロータリーという団体の活動ではなく、一人ひとりの個人が実行することが重要です。そのお手伝いがロータリー財団です。財団の歴史の中で数多くのプロジェクトがありました。それらのプロジェクトの中には、存在的意味や結果や成果の問題があるプロジェクトも存在していました。また、運営に関しても多くのプロジェクトの申請や成果報告の検証等により事務経費の増大が顕著となり、新しい考えが必要となりました。結果として各地区にシェア・システムが導入され、権限の移譲等が行われました。2013年に「未来の夢計画」が実施されたことにより、非常に活動がシンプルになりました。

現在ロータリー財団のプログラムは3つだけです。ポリオ根絶を支援する「ポリオプラス」、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラム「ロータリー平和フェローシップ」、各クラブが奉仕活動を行う「補助金」があります。これらすべてのプログラムは、会員皆様の寄付によって運営されています。このシステムはロータリー財団独自の方法です。あなたが行った寄付は、ロータリー財団の資金となり、いろいろな形で世界中の奉仕活動に使われています。

① 「ポリオプラス」

ポリオは私たち人類が撲滅できるウイルスです。不幸な子どもたちを救える貴重なプログラムです。ビル・アンド・メリнда・ゲイツ財団の資金協力と、世界保健機関・アメリカ疾病予防管理センターの協力で、あと少しのところまで来ています。

② 「補助金」

地区内クラブの奉仕プロジェクトに使われるものです。地区補助金は各クラブの申請により、地元根付いた活動資金として提供されます。グローバル補助金は国境を越えた活動資金となります。世界の救いを求める多くの人たちのために使われるプロジェクトです。これらのロータリー財団の資金の目的を決定するのは、私たち皆さんの意思で決定できます。

③ 「ロータリー平和フェローシップ」

平和フェローの奨学生は紛争解決や世界平和のために勉強し、紛争地域の平和構築のための活動が義務とされています。フェロー以外の奨学生も、世界中で、日本中で活躍をしています。現在の国際連合の日本人のトップは中満泉（女性）さんです。軍縮のトップとして世界平和の構築に貢献しています。他に国連本部の職員、世界銀行日本支社、大使館職員、大学教授、ピアノやオペラ、マリンバ等で世界的に演奏活動をしています。我々日本人の誇りとなる人物を応援し、協力しているのが財団への寄付です。

11月は「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団からの感謝のメッセージを皆様に送るとともに、昨年度も年次基金寄付ゼロクラブの目標を達成できましたこと、心より感謝申し上げます。「ロータリー会員からの寄付が世界で良いことを行う財団のプログラムを支えていること、ロータリー財団は私たち一人ひとりのものであること」このことを一人でも多くの会員に実感していただけるように、地区委員会は務めてまいります。今後ともロータリー財団へのご理解とご協力をお願い致します。

RLI委員会

RLI・ラーニングセミナー報告

Report on the RLI Learning Seminar

RLI 委員会
委員長

新井啓介

(行田さくらRC)

Arai Keisuke



2025年9月27日(土曜)午前9時、国立女性教育会館で、RLIパートⅠが、坂本元彦RLI日本支部地区代表委員による点鐘・相原茂吉地区ファシリテーター(F T)の挨拶により開催されました。

RLIは、パートⅠ～Ⅲまでのディスカッション型のセミナーで、ロータリーの理解を深め、ロータリアンとしての質の高いリーダーシップの育成を目的としています。

次年度会長・幹事の皆さん他、45名の参加者と17名のF Tが、パートⅠ「ロータリアンとしての私」をテーマに、次の6つのセッションについて6時限に渡りディスカッションを行いました。

1. ロータリーにおけるリーダーシップ
2. 私のロータリーの世界
3. 倫理と職業奉仕
4. 財団Ⅰー私たちの財団
5. 会員の参加を促す
6. 奉仕プロジェクトを創造する



参加者は、5～6名のクラスに分かれ、2～3名のF Tの下、各セッションで「優れたリーダーシップの特徴」「ロータリーの使命」「ロータリーの指導原則に含まれる倫理観」「ロータリー財団の使命」「会員の参加を促す方法」「奉仕プロジェクトの立案」等を、自由にディスカッションしました。

6時限終了後、坂本元彦地区代表委員から講評を頂き、参加者から「クラブで委員長に任命され、色々な人と交流することにより、ロータリーが楽しくなった。」「ロータリーに入って優れたリーダーというもの勉強した。クラブのリーダーが真面目にやっている背中を見せ、みんなを引っ張っていることを感じた。」等の発言があったことが紹介されました。

7時間を越す長丁場でしたが、参加者は充実した印象でした。次回パートⅡ・Ⅲと続きます。皆様のご参加をお待ちしております。



ガバナー公式訪問

8/29
(金)

坂戸さつき R C

会長 岡部みゆき
幹事 清水純一

手作りの横断幕を新調し、坂口ガバナーを会員が拍手で出迎えた公式訪問。
坂口ガバナーはクラブ強化と活性化について、その方策の一旦を披露された。
「クラブが強くなれば、クラブが活性化されれば、魅力が増し、会員が増える。会員が増えればクラブが強くなる。この好循環は大切。歴史と伝統を引き継ぎながら地域社会から尊敬される明るく活気に満ちたクラブですばらしい人材を育ててほしい」と締めくくった。
クラブ協議会では「クラブの課題、その対策、そして3年後のクラブのイメージ」などが岡部会長をファシリテーターに活発なグループディスカッションが展開された。(文責 会長 岡部みゆき)



ガバナー公式訪問

9/10
(水)

新座こぶし R C

会長 山田 一郎
幹事 戸高 健司

去る9月10日(水)例会場であるベルセゾンにおいて、坂口孝ガバナー公式訪問例会を開催しました。

フランチェスコ・アレツツォ IR 会長からのメッセージ「UNITE FOR GOOD」に変更がないこと、それを地区の方針としていくことにも変わりはないことをご説明いただき、また、新しいロータリアンは増えているのに、それ以上に退会したり、亡くなる会員がいることで純減している現状を打破するためには、もっとクラブの活性化に努め、強いクラブになってもらいたいという熱いメッセージをいただきました。

クラブ協議会では、各委員長が委員会方針と活動計画について発表いたしました。各委員長が3委員会ぐらいずつ受け持たねばならない当クラブにおいて、逆に、複数の委員会を関連付けて活動しているクラブの個性(特長)を坂口ガバナーに感じとっていただけた、充実した協議会となりました。



ガバナー公式訪問

9/11
(木)

東松山 R C

会長 山下三佐子

幹事 松本輝美

小川 R C

会長 河原清市

幹事 戸口 勝

東松山むさし R C

会長 川野今朝治

幹事 宮村明彦

2025年9月11日に3RC合同のガバナー坂口 孝公式訪問を東松山のガーデンホテル 紫雲閣で実施しました。

当日は46名の参加を得ました。

会は以下の通りでした。

1. 開会点鐘 18:00
2. 開会のことば
3. 国家斉唱
ロータリソング奉仕の理想、四つのテスト
4. ビジター紹介
2570地区ガバナー 坂口 孝様
第一グループ ガバナー補佐 齋藤大祐様
随行者 川越 RC 地区副幹事 齋藤 智様
留学生 Yoycelynn C S (Yoy ジョイ) 様
5. 幹事クラブ会長挨拶報告 小川 RC 会長 河原清市
会長報告 東松山 RC 会長 山下三佐子様
東松山むさし RC 会長 川野今朝治様
6. ガバナーの卓話 坂口 孝様
7. 謝辞、閉会点鐘 19:00 小川 RC 会長 河原清市
休憩
8. RLI テーマ ① RC の現状報告 総司会 戸口 勝
19:10 ② 課題と改善点の共有
③ 将来の計画
9. 発表
10. 総評 2570地区ガバナー 坂口 孝様
11. 閉会 20:10 東松山 RC 会長 山下三佐子様
12. 集合写真

その式次第の中で、ガバナー 坂口孝様のスピーチ内容の抜粋を紹介します。

「真のクラブ」「強いクラブ」とは？

- ✓→素晴らしい人材を多く育てることができるクラブ
- ✓→会員の年齢バランス、入会年数のバランスが整っているクラブ
- ✓→明るく活気に満ちた雰囲気があるクラブ
- ✓→地域社会から尊敬されるクラブ
- ✓→会員にロータリー学習の場を常に提供できるクラブ
- ✓→歴史と伝統を引き継ぎながら、常に新たなことに挑戦意欲があるクラブ

ということを述べていました。

5番の会長報告では、東松山ロータリークラブ会長 山下三佐子様は以下のスピーチをされました。

今年度は、補助金を使った社会奉仕事業として、小・中学生の理科研究発表会で梶田隆章博士賞を受賞した生徒に渡すカップを東松山市に寄贈する予定です。また、小高年度のアイバンク活動を継承し、10月の第1例会でアイバンクの理事長の卓話の実施と復習を行い、昨年同様、スリーデーマーチでのブース内での啓蒙活動行う予定です。

今年度はスタートして2ヶ月余りですが、10月には(諮問委員会を開いて)次期会長や役員候補者を推薦し、12月の年次総会で正式に選出という時期が近づいてきました。東松山 RC クラブでは今年度の会長・幹事の選出が難航しましたが、次年度は、そのようなことがないように、クラブの委員会や会員の役割分担を決め、それぞれが責任をもって任務を遂行し、次期会長を全力でサポート出来るような体制を作っていきたいと思えます。

東松山むさしロータリークラブ会長 川野今朝治様は以下の会長報告をされました。

8月28日に地区会員増強委員長の山田様より卓話をしていただきまして、本年度は会員増強に向けて会員全員で取り組みをいしていきます。

また財団より地区補助金が確定いたしましたので、被爆柿の木二世の植樹銘板を、会員で設置をする予定となっています。

スリーデーマーチでは今年より正式に障害者のゆっくりウオークのサポートをすることになりましたので、コースの試歩を含め対応致します。

最後は、幹事クラブ 小川 RC 会長 河原清市の挨拶と会長報告を述べます。

皆さん こんにちは。

本日の会の幹事クラブ・小川 RC の会長をしております河原です。

今日は、2570地区のガバナーの坂口様、ガバナー補佐の齋藤様、2570地区副幹事の齋藤さとし様、東松山 RC 会長の山下様、東松山むさし RC の会長の川野様、そして多くのロータリアンの参加をしていただきましたことに関しましてたいへん感謝しております。ありがとうございます。皆様にとって有意義な会になることを期待しております。

ところで、小川 RC は今年度が開始してから3か月を断ちますが、その間に東秩父の版画展の支援、留学生の受け入れ、今回の会の実施等に取り組んでまいりました。

版画展では元住友グループの社長様や著名な版画家も出展しておりました。その素晴らしいには感動しました。より多くの人が版画に接するとよかったですかもしれません。

また、留学生の受け入れに関しては、当初の予算19万円で、身長差等から新しい制服を購入しなければならないことになりました。前ガバナーの五十幡(いそはた)様の施策でカンパ等の実施が予定されているようです。感謝しております。しかし、根本的に受け入れるにあたっては、おおくの資金援助が必要になってきました。ここに、坂口ガバナーもいますのでよろしく願いました。

最後に、この会の実施にあたって、多くのロータリアンや紫雲閣の方などから色々と指導・助言等をいただいたことに関して感謝しております。以上



ガバナー公式訪問

9/16
(火)

朝霞 R C

会長 高橋 克安
幹事 飯田 豊



朝霞ロータリークラブはRI第2570地区坂口孝ガバナーをお迎えし、ガバナー公式訪問として第2856回例会を開催いたしました。

坂口ガバナーの朗らかなお人柄と当クラブのベテラン会員とのユーモアたっぷりの言葉のキャッチボールで、会場は冒頭から和やかな空気に包まれました。

例会前には会長、幹事との面談が、続いて、入会5年未満の会員との懇談会が持たれ、さらに例会では本年度二人目の新会員入会式を執り行うことができ、クラブの活性化に向けた素晴らしい一日となりました。卓話では「ロータリーに必要な6つの言葉」をガバナーから頂戴し、会員一人ひとりが活動の原点を見つめ直す貴重な指針となりました。続くクラブ協議会では、当クラブの事業計画発表に対し熱心に耳を傾けていただき、的確なご助言を賜りましたことは、今後のクラブ運営の大きな糧となります。

お忙しい中、温かいご指導と激励を賜りました坂口ガバナーに深く感謝申し上げます。また、当日例会を支えてくださいました当クラブ所属の第2グループ大畑茂ガバナー補佐、八木拓也地区副幹事にも御礼申し上げます。



ガバナー公式訪問

9/18
(木)

川越小江戸 R C

会長 金子 貞男
幹事 福山 健朗

川越西 R C

会長 数野 純一
幹事 肥沼 靖久



2025年9月18日、川越プリンスホテルにおいて、ガバナー坂口孝様、第一グループガバナー補佐齊藤大祐様、同行者小川修一郎様をお迎えし、川越西ロータリークラブ様、川越小江戸ロータリークラブ合同ガバナー公式訪問が行われました。合同例会そして坂口ガバナーの入会間もない会員にも分かりやすい卓話を頂きその後クラブ協議会が行われました。今回はRLI方式で「会員増強の課題」「運営面の課題」について熱の入ったディスカッションを行いました。特に当クラブは少人数のため会員増強は死活問題。全会員が一致団結してこの問題に取り組もうと前向きな話し合いを行いました。「次年度は親族を入会させたい」というような具体的な話も出て、とても有意義な場を持てたと思います。

例会終了後は川越西ロータリークラブ様と親睦を深めるため、懇親会を催しました。

坂口ガバナー、齋藤ガバナー補佐、同行者の小川様有難うございました。心から感謝いたします。





表彰 Award Collection

PHF ボール・ハリス・フェロー MPHF マルチプル・ボール・ハリス・フェロー PHS ボール・ハリス・ソサエティ BF ベネファクター
 MD メジャードナー 米山 ボール・ハリス・フェロー 米山M ボール・ハリス・フェロー 米山MD ボール・ハリス・フェロー

<p>PHS ×1</p>  <p>川越小江戸 松川 厚子</p>	<p>MPHF ×5</p>  <p>川越中央 長堀 洋</p>	<p>PHF ×1</p>  <p>入間 吉田 勉</p>	<p>PHF ×4</p>  <p>入間 細淵 克則</p>	<p>PHS ×8</p>  <p>所沢 鳥居 由美子</p>
<p>米山M ×5</p>  <p>富士見 尾崎 功</p>	<p>米山M ×2</p>  <p>富士見 平岡 直也</p>	<p>米山M ×2</p>  <p>富士見 森田 仁一</p>	<p>米山M ×2</p>  <p>富士見 齋藤 茂</p>	<p>米山 ×1</p>  <p>富士見 羽石 貴裕</p>



新会員紹介 New Member Introduction

<p>坂戸さつき</p>  <p>氏名 持田千斗利 入会年月日 2025年8月7日 勤務先 東部奥武蔵観光(有) 役職 取締役 生年月日 1965年7月21日 紹介者 笠間益伸</p>	<p>入間</p>  <p>氏名 長谷川尚義 入会年月日 2025年8月21日 勤務先 株式会社エフ・エンジニアリング 役職 総務経理部長 生年月日 1981年12月23日 紹介者 晝間和弘</p>	<p>入間</p>  <p>氏名 小林春好 入会年月日 2025年9月4日 勤務先 アイエムイトラスト株式会社 役職 代表取締役 生年月日 1958年4月7日 紹介者 吉沢誠十</p>
<p>本庄</p>  <p>氏名 石原潤一 入会年月日 2025年8月7日 勤務先 株式会社 一期一苑縁 役職 代表取締役 生年月日 1973年8月11日 紹介者 須田礼子、渋澤健司</p>	<p>本庄</p>  <p>氏名 清水 剛 入会年月日 2025年8月7日 勤務先 やど住設 有限会社 役職 代表取締役 生年月日 1975年9月2日 紹介者 橋本和也、渋澤健司</p>	<p>本庄</p>  <p>氏名 長沼 克 入会年月日 2025年8月7日 勤務先 長沼設備工業 株式会社 役職 専務取締役 生年月日 1986年4月12日 紹介者 温井康宏、渋澤健司</p>
<p>本庄</p>  <p>氏名 安田幸治 入会年月日 2025年8月7日 勤務先 安田電子工業 株式会社 役職 代表取締役 生年月日 1976年9月1日 紹介者 笠本盛、渋澤健司</p>	<p>熊谷</p>  <p>氏名 田端秀章 入会年月日 2025年9月1日 勤務先 NTT東日本(株)埼玉事業部 役職 地域基盤ビジネスグループ長 生年月日 1972年8月25日 紹介者 松本光弘、藤間憲一</p>	<p>熊谷</p>  <p>氏名 本島一幸 入会年月日 2025年9月1日 勤務先 第一生命保険(株) 役職 熊谷エリア長 生年月日 1974年9月21日 紹介者 木島一也、梁谷政示</p>
<p>行田</p>  <p>氏名 堀口 弘 入会年月日 2025年10月2日 勤務先 有限会社 堀口屋 役職 取締役社長 生年月日 1951年7月17日 紹介者 坂田幸彦</p>		

会員数

[2025年9月]

グループ	クラブ名	会員数				
		2025年度初め	9月末	対年初増減	9月末女性会員	M Y R C 登録率 %
第1グループ	川越	103	104	1	5	45
	東松山	23	23	0	2	43
	小川	4	4	0	1	0
	坂戸	31	32	1	1	30
	越生毛呂	7	7	0	1	1
	川越小江戸	14	14	0	2	50
	川越西	31	34	3	5	53
	鶴ヶ島	29	29	0	2	62
	川越中央	23	23	0	1	32
	坂戸さつき	18	19	1	4	63
	東松山むさし	33	34	1	3	38
小計	316	323	7	27	38	
第2グループ	朝霞	22	23	1	2	50
	志木	48	49	1	4	42
	富士見	40	40	0	0	57
	新座	25	25	0	3	18
	和光	4	4	0	1	100
	新座こぶし	10	10	0	3	60
小計	149	151	2	13	55	
第3グループ	入間	39	41	2	1	46
	所沢	68	69	1	6	32
	飯能	68	69	1	1	42
	新所沢	19	19	0	2	63
	日高	22	22	0	4	32
	所沢西	37	40	3	4	31
	新狭山	12	12	0	0	92
	所沢東	47	47	0	1	30
	入間南	39	44	5	1	50
	狭山中央	19	19	0	5	37
小計	370	382	12	25	45	
第4グループ	深谷	56	57	1	13	46
	本庄	97	112	15	12	32
	秩父	54	54	0	1	50
	寄居	34	34	0	1	65
	岡部	19	19	0	2	70
	深谷東	74	74	0	0	40
	皆野・長瀬	8	8	0	0	25
	深谷ノース	28	31	3	2	48
小計	370	389	19	31	47	
第5グループ	熊谷	97	98	1	4	50
	行田	52	52	0	4	15
	羽生	36	41	5	3	19
	加須	22	22	0	1	9
	熊谷西	6	6	0	0	50
	行田さくら	52	52	0	4	75
	吹上	5	5	0	0	80
	熊谷籠原	27	27	0	0	41
	熊谷南	26	29	3	2	41
	小計	323	332	9	18	42
区地	合計	1,528	1,577	49	114	41

スケジュール

[2025年11月]

11月

2(日) 財団 End Polio Now

15(土)

地区大会 (2770 埼玉南東)

16(日)

17(月) ロータリー研究会

18(火) ロータリー研究会

19(水) ロータリー研究会

20(木) ロータリー研究会

22(土)

地区大会 (2570 埼玉西北)

23(日)

12月

14(日) 青少年交換クリスマスパーティー

20(土) R L I パートIII

21(日) 第2回カウンセラー会議及びクリスマス会 (米山)

ガバナー月信 11月号 2025-2026年度 Vol.5

2025年11月10日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所
〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号
ガーデンホテル紫雲閣内

[TEL] 0493-21-2570 [FAX] 0493-21-2571

[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp

[Web] https://rid2570.gr.jp

[ガバナー月信編集委員会] 委員長：菊池俊介 副委員会：荻原之彦
委員：佐藤道晴 八木拓也 細田智也